

NHKロボコン 2007

NHKロボコン

高専ロボコンとは

手作りのロボットで、全国制覇をねらう「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト(高専ロボコン)」。1988年の第1回大会以来、20年にわたり若い人たちが自由な発想と物作りの集結らしさに夢中になってきたイベントであり、コンテストに参加するのは、全国の高等専門学校の学生たちである。全国8地区で実施される地区大会で選抜されたチームが全国に集結する。



第20回大会「嵐山火山」ロボット競馬戦」競技概要

第20回の競技課題は、相手ロボットの持つ旗を取り合う「ロボット競馬戦」である。各チームは、2台の「競馬ロボット」を製作し、競馬ロボットはチーム全体で1本の「旗」を持ち、赤、白2チームに分れて対戦する。8m四方のフィールドの中で、計4台のロボットが自由自在に動き、相手の持つ旗をめぐって攻防を繰り返す。試合時間は1分間。相手チームの2本の旗を全て奪うと大勝利となる。

走る、つかむ、刺さる...競馬戦には、あらゆる機能が要求される。中でも、「ものをつかむ」腕や、ぶつかられても壊れない耐久性は、競馬ロボットや介護ロボットでも注目されている技術である。「最速級のコースにアイデアと技術で走る」。それが今回のロボット競馬戦のテーマである。



参考文庫.....NHK高専ロボコン公式HP
<http://www.offtop-robot.com/jp/kosen/kyosen2007/>



Fire Extinguisher
消火器



Aチーム 百騎夜行 1号機

NHK 高専ロボコン 2007

1号機は、競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。



Aチーム 百騎夜行 2号機

NHK 高専ロボコン 2007

2号機は、競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。競技化されたロボット競技の発展と、高専ロボットの普及を目的として開発された。

